



富士トランスデューサ 熱電対トランスデューサ

STC

富士Sシリーズ熱電対トランスデューサは、熱電対の熱起電力を基準接点補償を行い直流の電圧・電流信号に変換するとともに入・出力絶縁を行います。

■特長

- 補助電源はAC85～264V, DC24Vを選定でき、入・出力回路と絶縁しています。
- 基準接点補償・リニアライザ・上限バーンアウト機能付です。

■用途

- 電気炉・ガス炉・重油炉などの温度入力用

■仕様

形式	STC
絶縁方式	フォトカプラ絶縁
基準精度	±0.3% (±0.5% 低レンジ用)
温度特性	±0.2%/10°C (±0.4%/10°C 低レンジ用)
応答時間	1s以下 (0→90%)
基準接点補償精度	±1°C以内
バーンアウト時間	1秒以内
入力許容配線抵抗	10Ω以下
絶縁抵抗	100MΩ以上 (DC500V)
耐電圧	入力-出力 AC2000V (1分間) 入力-電源 AC2000V (1分間) 出力-電源 AC2000V (1分間)
周囲温度・湿度	-10°C～+50°C, 90%RH以下 (結露しないこと)
補助電源	DC 24V ±10% (約100mA) 110V±10% (約30mA) AC 85～264V (約4VA)
ゼロ調整範囲	約-5～+5%
スパン調整範囲	約95～105%
入力熱電対 (入力インピーダンス)	J, K, E, T, B, R (1MΩ以上)
出力信号 (負荷抵抗)	電圧 0～5V, 0～10V, 1～5V (DC) (1kΩ以上) (2kΩ以上) (1kΩ以上) 電流 0～20mA, 4～20mA (DC) (750Ω以下) (750Ω以下)
質量	約180g

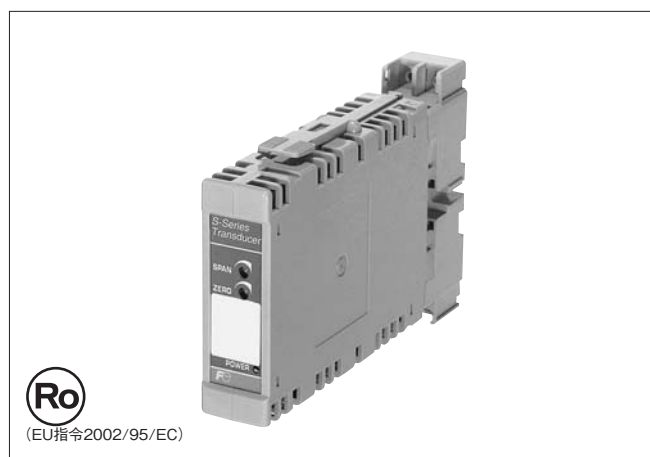
■製作可能範囲

●入力

熱電対	温度範囲	最小スパン	熱電対	温度範囲	最小スパン
J	-100～1000°C	100°C	T	-150～400°C	100°C
K	-100～1200°C	100°C	B	0～1820°C	900°C
E	0～700°C	100°C	R	0～1760°C	500°C

●出力

0～100mV以上…0～10V以下
0～5mA以上…0～20mA以下



L・Sシリーズ

■形式 (=商品コード) 説明

(WT1TC-□□□□2) STC-□□□□2	設計順位
入力熱電対 J, K, E, T, B, R	補助電源 0 AC85～264V, 50/60Hz 3 DC24V±10%
測定温度範囲	出力信号 A DC1～5V B DC0～5V C DC0～10V H DC4～20mA P DC0～20mA Z 特殊
08 0～100°C ● ● ● ● ●	(注1) ●印は低レンジ用
09 0～150°C ● ● ● ● ●	(注2) ○印の温度レンジが標準製作可能範囲。
10 0～200°C ○ ● ● ● ●	(Rは400°C, Bは800°C以上の部分が精度保証範囲)
11 0～250°C ○ ○ ● ● ●	(注3) 補償導線は熱電対とトランスデューサ端子の温度差を
12 0～300°C ○ ○ ○ ● ●	補償するものです。熱電対の種類に合った補償導線
13 0～350°C ○ ○ ○ ○ ●	(色により区別されている)をご使用ください。
14 0～400°C ○ ○ ○ ○ ○	(注4) 測温抵抗ブロックRJCと本体は必ず工場出荷時と同一
15 0～500°C ○ ○ ○ ○ ○	の組合せでご使用ください。
16 0～600°C ○ ○ ○ ○ ○	(備考) 下限バーンアウト機能付もご指定により製作可能です。
17 0～800°C ○ ○ ○ ○ ○	(注意) 下限バーンアウト機能動作時の出力は、一旦最大値に
18 0～1000°C ○ ○ ○ ○ ○	振り切れてから最小値に振り切れます。
19 0～1200°C ○ ○ ○ ○ ○	
20 0～1400°C ○ ○ ○ ○ ○	
21 0～1800°C ○ ○ ○ ○ ○	
ZZ 特殊	

■ブロック図

